

ボセンタン錠62.5mg「DSEP」 を服用される方へ

ボセンタン錠62.5mg「DSEP」は、肺動脈の血圧を下げたり、同時に肺動脈を流れる血液の量をふやしたりすることにより、息切れや疲労感を改善します。また、全身性強皮症における手指潰瘍の発症を抑制します。

しかし、人によっては目的の効果以外の望ましくない作用(副作用)があらわれることがあります。

適切な治療を受けるために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ず守ってください。

注意事項

- 医師または薬剤師から、「ボセンタン錠「DSEP」の服用に際しての注意事項」について十分な説明を受けましたか? 受けていない場合は、医師または薬剤師にお尋ねください。
- 医師または薬剤師の指示をしっかりと守って服用してください。
- この薬について、次の事項を必ず守ってください。
 1. 胎児に影響を与えるおそれがあります。この薬を飲んでいる間は妊娠しないよう十分注意してください。また、服用中は経口避妊薬の効果が低下する可能性がありますので、経口避妊薬単独での避妊を避け、別の避妊法を併用してください。妊娠する可能性のある女性は、服用前・服用中は毎月妊娠検査を必ず受けてください。
また、授乳している人は医師に相談してください。
 2. この薬は肝臓の機能を損なうことがありますので、服用前及び服用中も毎月1回は肝機能の検査が行われます。服用開始後3ヵ月間は2週間に1回の検査が望ましいとされています。受診日を守ってください。
 3. この薬は貧血や血小板減少、白血球減少などを起こすことがありますので、服用前と服用開始後4ヵ月間は毎月、その後は3ヵ月に1回、血液検査を受けてください。
 4. 心臓に病気のある人で急に体重が増えた場合は、心不全の可能性があるので、医師または薬剤師に相談してください。

(裏面も必ずお読みください)

5. グレープフルーツジュースは薬の副作用を起こしやすくするおそれがあるので、薬と一緒にグレープフルーツジュースを飲まないでください。
また、セイヨウオトギリソウは薬の効果を弱くするおそれがあるので、セイヨウオトギリソウを含有する食品は、控えてください。
6. 飲み忘れた場合は決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時にできるだけ早く1回分飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。
7. 誤って多く飲んだ場合、頭痛が起こる可能性があります。異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。
8. 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。
9. この薬はめまいを引き起こすことがあるので、自動車の運転及び危険を伴う機械の操作には十分注意してください。

●この薬を使ったあと気をつけていただくこと

1. 主な副作用として、頭痛、倦怠感、筋痛、めまい、動悸、ほてり、潮紅、血圧低下、背部痛、下肢浮腫、疲労などが報告されています。このような症状に気づいたら、医師または薬剤師に相談してください。
2. 服用中に、万が一妊娠した可能性があると考えられた場合は、ただちに医師に相談してください。

●下記のような症状があらわれたら、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、服用をやめて、ただちに医師に相談してください。

1. 体がだるい、吐き気、食欲不振など[重篤な肝機能障害、自己免疫性肝炎]
2. めまい、のどの痛み、出血しやすい、疲れやすい、顔やまぶたの裏が白っぽいなど[汎血球減少、白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血(ヘモグロビン減少)]
3. 体重が増える、息切れ、動悸など[心不全、うっ血性心不全]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。

上記以外でも気になる症状があらわれた場合は、医師または薬剤師に相談してください。

連絡先(医療機関名)



Daiichi-Sankyo

第一三共エスファ株式会社

EPBOS1P00201-1
2026年3月作成